



広報しずくいし

2016年
10月号



カラフルな牧草ロールがお出迎え！

色鮮やかな牧草ロールが長山早坂の
県道沿いに並んでいます。これは地元
地区地域づくり会議のメンバーが地元の
小学生らに声をかけて作成したもので、
おちてなし・歓迎・あいさつなど
の思いが込められています。

Contents

御所地区で総合防災訓練を実施.....	2
平成27年度町の決算状況.....	4
町職員の給与・人事行政公表.....	8
町敬老会を開催しました.....	10
御所地区統合小学校の校名を募集しています...	16
10月29日(土)、30日(日) しずくいし産業まつり開催(11ページ)	

御所地区で総合防災訓練を実施

防災への意識をさらに強く！



平成28年度町総合防災訓練は9月4日、御所地区を会場に約800人が参加して行われました。訓練の数日前には岩手県沿岸部で台風10号による甚大な大雨洪水災害が発生したばかり。参加者は緊張感を持ちながら訓練に臨み、自分の役割や災害時の避難行動を確認し、防災への意識を新たにしました。

本

年度の総合防災訓練は、御所地区の社会福祉法人康済会うぐいすの郷や安庭小学校などを会場として行われました。訓練には、警察、消防、町消防団、町婦人消防協力隊、町日赤奉仕団、雫石医科歯科会、御所地区の自主防災組織、災害協定締結団体、町職員のほか、学校や地域が連携した訓練として安庭小学校の児童、教職員や保護者も参加しました。

大

雨による土砂災害を想定した訓練では、九十九沢・矢櫃行政区に避難勧告発令を伝える避難広報訓練を実施し、「防災行政無線による放送」のほか、「いわて

モバイルメール」、「緊急速報メール（エリアメール）」、「町のツイッター」など多様な手段で情報を配信しました。

また、関係機関による災害対応の総合調整訓練、災害協定締結団体への要請訓練、情報収集集約伝達訓練が行われたほか、安庭小学校庭では、NPO法人しずくいしより資材の提供を受けての土のう作成や積み土のうによる水防工法、倒壊建物救出救護、負傷者搬送、現場救護所開設訓練、初期消火およびバケツリレー消火訓練、炊出し訓練、煙体験訓練、災害協定締結団体の展示が行われました。

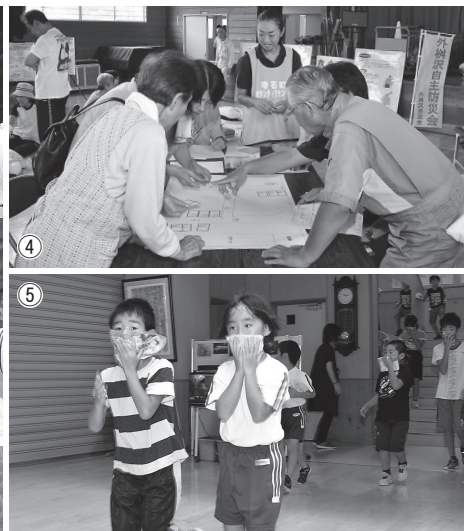
避難所の開設と運営訓練場



所となった安庭小体育館では、避難者の受け入れや保健師による健康相談、AEDを用いた救命講習や災害協定団体による展示や体験などが行われました。

地

震による火災の発生を想定した訓練では、震度6弱の地震発生により、西安庭地内のうぐいすの郷で火



- ①倒壊建物救出救護訓練
- ②御所地区の自主防災会などが訓練に参加
- ③火災通報・避難者誘導訓練
- ④避難所開設・運営訓練
- ⑤安庭小学校児童の避難訓練
- ⑥水防工法訓練（土のう作成）
- ⑦火災防御訓練
- ⑧初期消火訓練
- ⑨バケツリレー消火訓練

災が発生したことを想定し、施設の入所者、職員をはじめ近隣居住のボランティア、消防団が参加しての通報訓練、避難誘導訓練、火災防御訓練が行われました。

安庭小では、児童たちが盛岡地方気象台の協力による「地震、大雨にそなえる」と題した防災学習の後、総合防災訓練を見学。その後、清掃中に地震が発生し校舎内で火災が発生した想定で、避難訓練、情報伝達として保護者への一斉送信メールによる引き渡し訓練などを実施しました。

日頃から防災意識を！

今回の訓練は、御所地区の自主防災会など参加機関が連携して実施することができましたが、8月末には台風10号による岩手県沿岸部の大雨洪水災害があり、当町では平成19年や平成25年に大雨洪水災害が発生するなど、このような大規模な災害はいつ発生するかわかりません。日頃から「身の安全の確保」を一番に、ご家族やご近所においても防災意識を高めていきましょう。

避難準備情報・避難勧告・避難指示とは

災害時に、町から町民の皆さんに「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」を発令する場合があります。これらの違いをあらかじめ理解して、ご自身やご家族の「身の安全の確保」に努めてください。

危険度	避難の段階	発令時の状況	皆さんがとる行動
高い	避難指示	- 災害が発生しそうな兆候や現在の切迫した状況から、被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況。 - 堤防の近くや、お住まいの地域の特性などから被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況。 - 被害が発生し始めた状況。	避難中の人は、すぐに避難を完了してください。また、外が危険な場合は、自宅や近くの建物の2階などに避難し、屋内で安全を確保してください。
	避難勧告	通常の避難ができる人は避難を始めなければならない段階であり、被害の発生する可能性が高まった状況。	通常の避難ができる人は、決められている避難場所などへの避難を始めてください。
	避難準備情報	要配慮者（高齢者、障がい者、乳幼児、そのほか災害時特に配慮を要する人）など、避難に時間がかかる人は避難を始めなければならない段階であり、被害の発生する可能性が高まった状況。	- 要配慮者など、避難に時間がかかる人は、避難を始めてください。また、周りの人は支援を始めてください。 - 通常の避難ができる人は、気象情報に注意し、家族との連絡や非常用持出品の用意など、避難準備を始めてください。

平成27年度 町の決算状況

1年間の締めくくりとして、平成27年度決算が9月議会定例会で審査・認定されました。町民の皆さんに負担していただいた税をはじめ、町にどのようなお金が入り、どのように使われたのか、一般会計を中心に決算状況をお知らせします。

歳入・歳出とも

前年度より減少

●歳入

町の一般会計に入ったお金、歳入の決算額は108億981万円、前年度より9億2279万円、7.9%の減少となりました。

一般会計の歳入は自主財源と依存財源に分けられています。自主財源とは、町が自ら調達できる財源で、これが多いほど行政活動の自主性と安定性が確保されます。一方、依存財源は国や県により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入です。

自主財源の主なものは、皆さ

んから納めていただいた町税が歳入全体の19.6%を占めます。以下、分担金および負担金など、使用料および手数料の順となっています。

依存財源の主なものは、町の財政力に応じて国から自由に使えるお金として交付される地方交付税が36億3616万円で歳入全体の33.6%を占めます。次いで国、県より町に対してある一定の基準により交付される国・県支出金が22億4052万円で20.7%を占めています。以下、町債、地方譲与税などの順となっています。

●歳出

町が使ったお金、歳出の決算額は104億7850万円で前

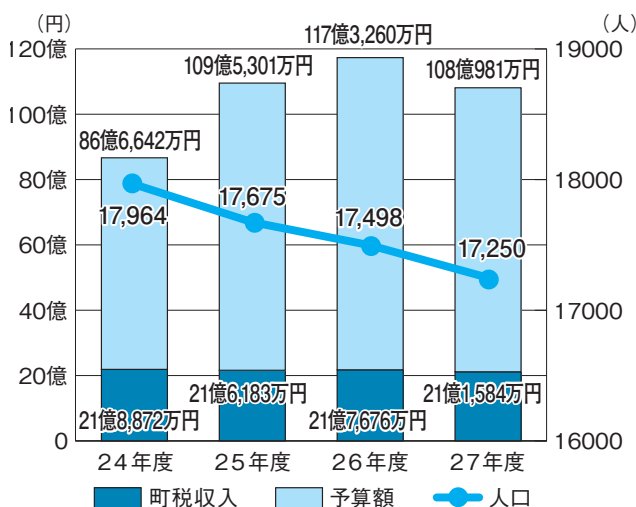
年度より3億5556万円、3.3%の減少となりました。

歳出の構成については、福祉や保育などに必要な経費である民生費が23億3677万円で歳出全体の22.3%を占め、次いで総務費が20億6424万円で、前年比9億9424万円の増加となり、歳出全体の19.7%を占め、以下、衛生費、教育費、土木費、農林水産業費の順となっています。

町民1人に約60万7千円 健全な財政運営へ

平成28年3月末現在の人口（1万7250人）を基にして、町民1人あたりに使われたお金を計算すると、60万7449円

町人口と決算額および町税収入の推移



町の人口（各年度3月末時点）は、毎年減少していますが、町の予算規模は毎年増加傾向にあります。この要因として平成25年度に発生した大雨災害による災害復旧事業や少子高齢化社会による社会保障費の増加などさまざまなことが挙げられます。

となります。町民の皆さんが納めている町税と国、県から交付されるお金を大切に使いながら、さまざまな分野において住民サービスの向上に努めています。

今後も経費を抑制しながら、効率的な財政運営を進め、さらなる町財政の健全化に努めるとともに、町民の皆さんに密着したまちづくりを目指していきます。

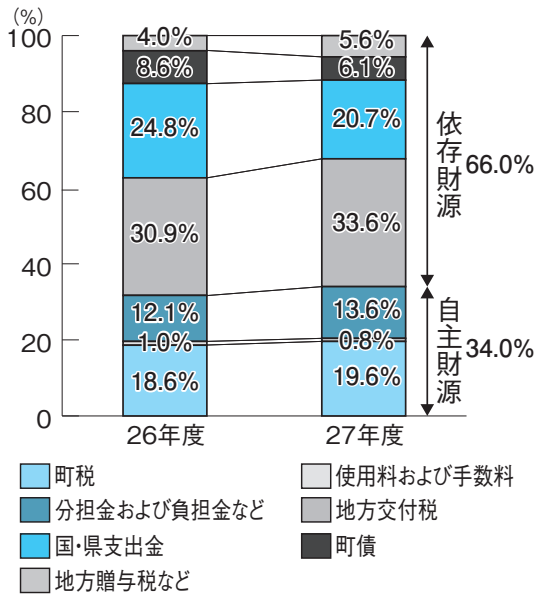


問い合わせ先
町役場企画財政課
(☎ 692-6572)

一般会計決算の状況

※「町民1人当たりの主な収入・支出」は平成28年3月末現在人口17,250人で計算

歳入 108億981万円



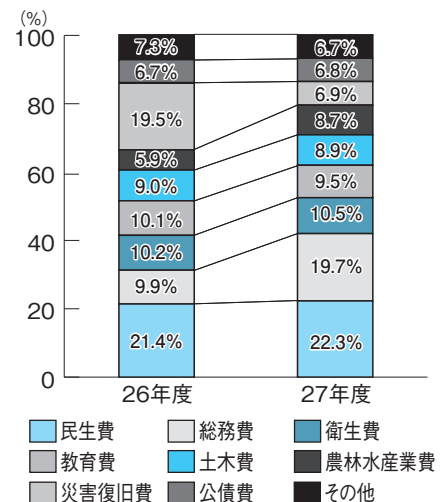
区 分	平成27年度	平成26年度	増 減 額
自主財源			
町 税	21億1,584万円	21億7,676万円	△6,092万円
町 民 税	6億4,765万円	6億7,459万円	△2,694万円
固 定 資 産 税	12億2,341万円	12億5,330万円	△2,989万円
軽 自 動 車 税	4,926万円	4,907万円	19万円
た ば こ 税	1億1,794万円	1億2,001万円	△207万円
入 湯 税	7,758万円	7,979万円	△221万円
使用料および手数料	8,444万円	1億2,052万円	△3,608万円
分担金および負担金など	14億6,479万円	14億1,836万円	4,643万円
自 主 財 源 計	36億6,507万円	37億1,564万円	△5,057万円
依存財源			
地 方 交 付 税	36億3,616万円	36億2,828万円	788万円
国・県支出金	22億4,052万円	29億439万円	△6億6,387万円
町 債	6億6,399万円	10億1,507万円	△3億5,108万円
地方譲与税など	6億407万円	4億6,922万円	1億3,485万円
依 存 財 源 計	71億4,474万円	80億1,696万円	△8億7,222万円
歳 入 合 計	108億981万円	117億3,260万円	△9億2,279万円

町民1人当たりの主な収入

町 税	使用料および手数料	分担金および負担金など	地方交付税	国・県支出金	町 債	地方譲与税など
町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、入湯税からなる税金	町の活動や事務の中で受益を受けた特定の人が納入するもの	保育所保護者負担金、財産運用収入、寄附金、繰越金、基金繰入金のほか様々な雑収入	国が所得税、法人税など国税の一定割合を町の財源を保障・調整するために交付するもの	国、県が町に対してある一定の基準により交付するもの	地方交付税の不足分を補うためや、道路・建物などを整備するための町の借金	国税として徴収する収入から地方公共団体に譲与するものや交付金
122,658円	4,895円	84,915円	210,792円	129,885円	38,492円	35,019円

歳出 104億7,850万円

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減 額
民 生 費	23億3,677万円	23億2,017万円	1,660万円
総 務 費	20億6,424万円	10億7,000万円	9億9,424万円
衛 生 費	11億392万円	11億853万円	△461万円
教 育 費	9億9,270万円	10億9,939万円	△1億669万円
土 木 費	9億3,463万円	9億7,391万円	△3,928万円
農 林 水 産 業 費	9億1,343万円	6億4,411万円	2億6,932万円
災 害 復 旧 費	7億2,318万円	21億1,045万円	△13億8,727万円
公 債 費	7億1,346万円	7億2,496万円	△1,150万円
そ の 他	6億9,617万円	7億8,254万円	△8,637万円
歳 出 合 計	104億7,850万円	108億3,406万円	△3億5,556万円



町民1人当たりの主な支出

民生費	総務費	衛生費	教育費	土木費	農林水産業費	災害復旧費	公債費
福祉や保育などに必要な経費	庁舎管理、戸籍管理、税金徴収などの経費	ごみ処理、環境保全、健康づくりなどの経費	学校教育、生涯学習、文化・スポーツ振興などの経費	道路、河川、公園などを整備する経費	農林業の振興や用水路整備などの経費	災害により被害を受けた施設などを復旧するための経費	町債（借金）を返済する経費
135,465円	119,666円	63,995円	57,548円	54,182円	52,952円	41,924円	41,360円

平成 27 年度に実施した主な事業

総務費	役場庁舎などの財産管理に	6,168 万円	商工費	中心市街地活性化などの商工振興に	4,467 万円
	あねっこバスなど生活交通対策に	3,650 万円		観光情報発信や観光振興事業に	8,780 万円
民生費	障がい者自立支援給付などの社会福祉に	8 億 7,275 万円	土木費	道の駅など観光施設の管理に	8,863 万円
	介護保険介護給付などの老人福祉に	5 億 9,257 万円		除雪などの道路維持に	1 億 3,109 万円
	児童手当や保育所の管理運営に	4 億 3,794 万円		町道の新設改良に	9,044 万円
衛生費	医療や健診などの保健衛生に	2 億 2,322 万円		橋りょうの維持管理に	1 億 2,595 万円
	予防接種などの予防保健に	3,669 万円	消防費	公共下水道の管理運営に	3 億 3,873 万円
	母子保健などの母子衛生に	1,678 万円		町営住宅の管理運営に	3,594 万円
	廃棄物のごみ処理やし尿処理に	5 億 7,993 万円	教育費	消防団組織運営などの非常備消防に	5,992 万円
労働費	雇用対策や勤労者支援に	213 万円		雲石分署などの管理運営に	2 億 580 万円
農林 水産業費	経営所得安定対策などの農業振興に	1 億 1,970 万円	災害復旧費	小学校の管理に	2 億 7,622 万円
	牧草地再生対策などの畜産振興に	2 億 181 万円		中学校の管理に	1 億 25 万円
	多面的機能支払などの農地に	2 億 9,420 万円		地区公民館などの管理運営に	1 億 7,395 万円
	農業関連施設の管理運営に	1 億 5,985 万円		町総合運動公園などの管理運営に	1 億 739 万円
	町有林育成などの林業に	3,372 万円		道路・河川・農地などの災害復旧に	7 億 2,318 万円

財政健全化判断比率について

◆健全化判断比率とは

地方自治体の財政問題を受け、平成 19 年 6 月に制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」、通称「財政健全化法」。従来の、早期における是正機能が働かないこと、財政情報の開示が不十分であったことなどの課題を改善するべく、新たに、自主的な改善努力による財政健全化が求められる「早期健全化」、国などの関与に

よる確実な再生が求められる「財政再生」の枠組みが盛り込まれたほか、その判断基準として 5 つの財政指標が導入され、平成 19 年度決算から適用されています。

町においては、町監査委員の審査に付した上で、9 月議会定例会に報告しており、町民の皆さんには町ホームページや広報しすくいしにより公表していくことになります。

◆雲石町の診断結果は

普通会計（一般会計と雲石診療所会計）の平成 27 年度決算における 5 つの指標は、すべてにおいて早期健全化基準以内の数値を示しており、指標上は健全な状態であるといえます。

●普通会計の算定結果の解説

①**実質赤字比率**▶その年度の赤字の額が、その自治体の標準財政規模（注 1）に対してどれだけあったかを表した比率。

【診断結果】黒字であったため、該当ありません。

②**連結実質赤字比率**▶①の実質赤字比率と同様、赤字の比率で、本町で設置している会計全てが対象。

【診断結果】全会計が黒字のため該当ありません。

③**実質公債費比率**▶その年度の歳入のうち、借金返済に充てた額が標準財政規模に対してどれだけあったかを表した比率。

【診断結果】9.9%（前年度 10.5%）となりました。

④**将来負担比率**▶借金の残高や職員全員が自己都合退職した場合の退職金の見込額など将来負担する可能性がある額が標準財政規模に対してどれだけあったかを表した比率。

【診断結果】70.2%（前年度 98.8%）となりました。

⑤**資金不足比率**▶区分上公営企業に区分される会計（水道事業・下水道事業・簡易水道事業）のうち、赤字の額が使用料収入などの営業収益に対してどれだけあったかを表した比率。

【診断結果】全事業会計で黒字のため、該当がありません。



	財政健全度		
	健全段階	早期健全化段階	財政再生段階
	指標の徹底 徹底整備と情報開示	自主的な改善努力による財政健全化	国などの関与による確実な再生
	健全 ←		→ 悪化
①実質赤字比率 赤字なし		14.33%以上	20.0%以上
②連結実質赤字比率 赤字なし		19.33%以上	30.0%以上
③実質公債費比率 9.9%		25.0%以上	35.0%以上
④将来負担比率 70.2%		350.0%以上	
⑤資金不足比率 不足なし		20.0%以上	

（注 1）標準財政規模…町税や地方交付税などその年度に標準的に収入が予想される額。雲石町標準財政規模は、約 62 億 7 千万円。

町の基金や町債の推移

基金(町の貯金)の年度末残高の推移

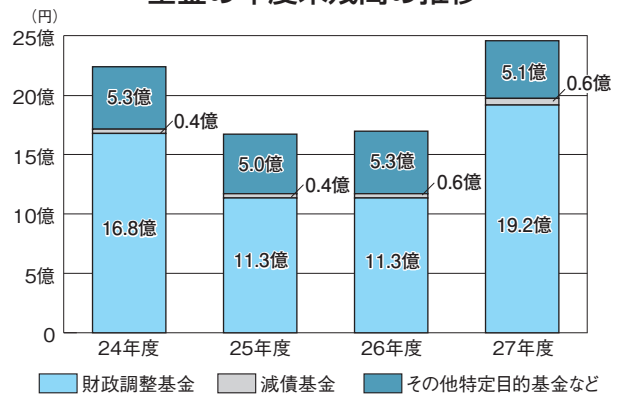
町の「貯金」である基金。平成27年度決算における基金の総額は、約24億8,400万円の見込みです。内訳として、財政調整基金^{※1}は、約19億1,600万円、減債基金^{※2}が約5,600万円、その他特定目的基金^{※3}などが約5億1,200万円あります。

平成25年度から平成26年度にかけて、大雨災害復旧事業の財源として財政調整基金を取り崩していましたが、それらの復旧事業が終了し、不用額が生じたことなどから、平成27年度末の財政調整基金残高が増加しました。

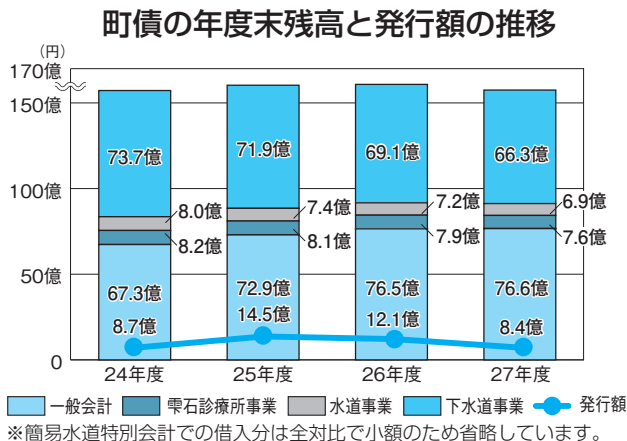
今後、基金の適切な運用をしながら一定水準の残高の確保に努め、健全な財政運営に努めます。

※1 財政調整基金▷財源不足時の補填や年度間の財源調整、災害など緊急時に備えるための基金。※2 減債基金▷町債の償還のために設けられている基金。※3 その他特定目的基金▷公共施設の整備や町営住宅の建替、貸付事業など特定の目的のために積み立てる基金。

基金の年度末残高の推移



町債(町の借金)の年度末残高と発行額の推移



町の「借金」である町債。平成24年度までは、利率の高い町債の繰上償還や、事業費を見直して発行額を抑制するなど着実に残高を減少させてきました。

平成25年度から平成27年度にかけて、大雨災害復旧事業に対応するために多額の町債を発行したため、年度末残高が増加しましたが、平成27年度で災害復旧事業が終了し、それに伴い発行額が減少しました。

なお、災害復旧事業による町債の多くが、後年度に国からの地方交付税として措置されますので、実質的な将来負担額は大きく増加していません。

今後も地方債の発行額と返済額のバランスを考慮しながら、町債残高の縮減に努めます。

●各会計別の町債発行要因…一般会計▷公共事業、災害復旧事業、公共施設の整備、臨時財政対策債など
聖石診療所事業特別会計▷聖石診療所の整備など 水道事業・下水道事業▷水道供給施設や下水道施設の整備

各特別会計・企業会計の状況

一般会計から各特別会計への繰出金は約8億5,000万円で、これは、特別会計予算額全体の合計約51億4,500万円の約17%に相当します。前年度と比較して約4億3,500万円減少しましたが、国民健康保険の医療費負担に対する繰り出しが年々増加しています。今後、この医療費負担の増加を抑制することが重要な課題となります。

なお、企業会計である水道事業会計へは出資金として867万円、補助金及び負担金として905万円が、また、下水道事業会計へは出資金として1億1,029万円、負担金および補助金として3億5,451万円が支出されています。

会計名	収入額	支出額	差引額	28年度予算のうち一般会計からの繰出金
特 別 会 計	51億4,500万円	49億8,586万円	1億5,914万円	8億4,758万円
内 国 民 健 康 保 険	26億8,728万円	25億7,598万円	1億1,130万円	3億6,993万円
内 御 明 神 財 産 区	465万円	456万円	9万円	—
内 簡 易 水 道 事 業	3,403万円	3,123万円	280万円	117万円
内 介護保険事業勘定	18億7,362万円	18億3,922万円	3,440万円	2億7,445万円
内 介護保険介護サービス事業勘定	1,443万円	1,405万円	38万円	377万円
内 聖 石 診 療 所	3億8,140万円	3億7,137万円	1,003万円	1億2,122万円
内 後 期 高 齢 者 医 療	1億4,959万円	1億4,945万円	14万円	7,704万円
企 業 会 計	16億8,995万円	18億7,759万円	△1億8,764万円	—
内 水 道 事 業	6億3,430万円	6億1,657万円	1,773万円	—
内 下 水 道 事 業	10億5,565万円	12億6,102万円	△2億537万円	—

職員の任免および人数の状況

◆部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

区 分		職員数		対前年 増減数
		28 年	27 年	
一 般 行 政 部 門	議 会	2 人	2 人	0 人
	総 務	43 人	41 人	2 人
	税 務	12 人	13 人	△ 1 人
	民 生	29 人	28 人	1 人
	衛 生	43 人	43 人	0 人
	農林水産	19 人	19 人	0 人
	商 工	8 人	7 人	1 人
	土 木	14 人	19 人	△ 5 人
	小 計	170 人	172 人	△ 2 人
特別行政部門	教 育	47 人	44 人	3 人
	小 計	47 人	44 人	3 人
公 営 企 業 等 会 計	水 道	6 人	6 人	0 人
	下水道	6 人	6 人	0 人
	その他	5 人	5 人	0 人
	小 計	17 人	17 人	0 人
合 計		234 人	233 人	1 人

町 職 員 の 給 与・ 人事行政

公表

栗石町職員の給与は、国に準拠して定められています。
町民の皆さんにより一層理解をいただくため、そのあ
らましと人事行政の運営などの状況をお知らせします。

◆職員の採用および退職の状況

区 分	27 年度採用者数		27 年度 退職者数	28年4月1日 採用者数
	27年4月1日	27年4月2日～ 28年3月31日		
人数（人）	10	0	16	17

◆定員適正化第3次計画の数値目標

計画期間		数値目標	27 年 4 月 1 日 職員数	32 年 4 月 1 日 職員数	28 年 4 月 1 日 現在
始 期	終 期	3% の 削 減	233 人	226 人	234 人
27 年度	31 年度				

職員給与の状況①

◆初任給の状況（平成28年4月1日現在）

区 分		初任給の額
一 般 行政職	大学卒	166,100 円
	高校卒	144,600 円
労務職	中学卒	126,400 円

◆人件費の状況（平成27年度一般会計決算）

歳出全体額	104 億 7,850 千円
うち人件費	15 億 541 千円

◆ラスパイレース指数の状況（各年4月1日現在）

区 分	平成 26 年	平成 27 年	ラスパイレース指数 ▶国家公務員の給 与水準を100とし た場合の地方公務 員の給与水準を示 した指数
栗石町	93.6	94.1	
県内町村平均	94.0	94.1	
全国町村平均	95.6	95.8	
岩手県市町村平均	95.2	95.3	

◆平均給料月額と平均年齢の状況（平成28年4月1日現在）

区 分	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	285,565 円	39.4 歳
技能労務職	271,708 円	46.0 歳
医療職（医師）	537,450 円	55.0 歳
医療職（医療技術員）	317,280 円	45.4 歳
医療職（看護師など）	282,488 円	37.8 歳

◆特別職の報酬などの状況（平成28年4月1日現在）

区分	給料・報酬月額	期末手当
町 長	767,000 円	6 月期 1.475 月分 12 月期 1.625 月分 計 3.100 月分
副町長	595,000 円	
教育長	554,000 円	
議 長	306,000 円	
副議長	248,000 円	
議 員	238,000 円	

◆扶養手当、住居手当、通勤手当（平成28年4月1日現在）

区分	内容	金額（月額）
扶養手当	1 配偶者	13,000 円
	2 配偶者以外	6,500 円
	・配偶者がいない場合そのうち1人	11,000 円
	※なお、16歳から22歳までの子の場合は、それぞれ5,000円が加算されます。	
住居手当	1 借家・アパート居住者（家賃12,000円以上の場合、額に応じて）	家賃月額の約2分の1（上限27,000円）
通勤手当	1 交通機関等利用者（低廉な定期券価格により一括支給）	6カ月定期による支給
	2 自家用車等利用者（片道2キロ以上の距離区分に応じて）	2,000円～29,700円

職員給与の状況②

◆期末・勤勉手当の状況（平成 28 年 4 月 1 日現在）

年数	6 月期	12 月期	計
期末手当	1.225 カ月分	1.375 カ月分	2.6 カ月分
勤勉手当	0.80 カ月分	0.80 カ月分	1.6 カ月分
計	2.025 カ月分	2.175 カ月分	4.2 カ月分

◆時間外勤務手当

年度	支給総額	職員 1 人当たり支給年額
27 年度	53,040,425 円	227,641 円
26 年度	53,845,669 円	227,197 円

◆特殊勤務手当（平成 27 年度中）

職員全体に占める手当支給職員の割合	23.2%
支給対象職員 1 人当たり平均支給額 (医学研究手当を除く)	年額 14,437 円
手当の種類（手当数）	14 手当
主な手当の名称	税務手当、保育手当、医学研究 手当、水道業務手当

◆退職手当（平成 28 年 4 月 1 日現在）

支給率	年数	自己都合	勧奨・定年
	勤続 20 年	20.45 月分	25.556 月分
	勤続 25 年	29.15 月分	34.58 月分
	勤続 35 年	41.33 月分	49.59 月分

職員の分限・懲戒処分の状況

◆分限および懲戒処分の状況（平成 27 年度中）

処分内容	処分者数	処理事由
分限処分	2 人	病気休職
懲戒処分	0 人	—

職員研修の状況

◆職員研修の実施状況（平成 27 年度中）

研修区分	受講者数	主な研修内容
職場内研修	185 人	新採用職員研修、職場体験研 修、人事評価研修、OJT 基礎 研修など
派遣研修	115 人	市町村職員研修協議会研修、 東北自治研修所研修、市町村 アカデミー研修など
計	300 人	

職員の勤務時間・勤務条件の状況

◆職員の勤務時間の状況（平成 28 年 4 月 1 日現在）

区 分	勤務時間等
勤務を要する日	月～金曜日の週 5 日間
1 日当たりの勤務時間	8 時 30 分～17 時 15 分 (実働 7 時間 45 分)
1 週間当たりの勤務時間	38 時間 45 分 (7 時間 45 分×5 日)

◆年次休暇の所得状況（平成 27 年度中）

職員 1 人当たり年間付与日数	20 日
職員 1 人当たり平均取得実績	9.14 日

◆育児休業などの取得状況（平成 27 年度中）

区 分	育児休業	部分休業	育児短時間勤務
男性職員	0 人	0 人	0 人
女性職員	5 人	0 人	0 人
計	5 人	0 人	0 人

職員の福祉および利益の保護の状況

◆公務災害補償の状況（平成 27 年度中）

加入団体	災害認定件数
地方公務員災害補償基金	3 件

公平委員会に係る業務の状況

◆勤務条件に関する措置の要求および不利益処分に 関する不服申し立ての状況（平成 27 年度中）

新規および継続の件数	0 件
------------	-----

◆職員検診の実施状況（平成 27 年度中）

検診名	受診者数	受診率
生活習慣病予防健診	230 人	99.1%
大 腸 が ん	148 人	87.6%
結 核	226 人	97.4%
胃 が ん	125 人	71.4%
乳 が ん	66 人	83.5%
子 宮 が ん	85 人	82.5%

◆福利厚生事業実施状況（平成 27 年度中）

※ 堺石町職員互助会（地方公務員法第 42 条に基づく）
による各種事業の実施

事業内容	収入	支出
各種資格助成、健康 づくり事業、各種給 付事業 ほか	7,355,181 円 (うち町補助金 40,000 円)	4,286,038 円

※ 人事評価の状況および職員の退職管理の状況について
は、来年度公表から対象となります。

【問い合わせ先】 町役場総務課職員担当（☎ 692-6487）

報告

町敬老会を開催しました 子どもたちがご長寿の皆さん祝う

お年寄りの皆さんの長寿を祝い
末長い健康を祈る町敬老会が9月
19日、中央公民館野菊ホールで開
催されました。

民生児童委員や行政区長、婦人
会などのご協力をいただき、午前
と午後に分けての開催。昭和21年
4月1日以前に生まれた70歳以上
の町民をご招待し、会場には午前、
午後の部合わせて約760人が出
席しました。

アトラクションとして、町内の
小学校児童の歌や踊り、雪中吹奏
楽部の演奏、雫高郷土芸能委員会
の郷土芸能、落語家六華亭遊花さ
んの特別公演が行われ、招待者の
皆さんのご長寿を祝いました。

今年度、米寿（88歳）を迎えら
れる人は122人、百賀（100
歳）を迎えられる人は9人です。
【問い合わせ先】町役場総合福祉
課（☎692・6472）

表彰

8020達成者、むし歯のない子 健康づくりをたたえ37人を表彰

雫石町健康づくり表彰式が9月
23日、町役場で開かれました。こ
の表彰式は、町民の健康づくりを
推進するため、健康づくりに関す
る知識の啓蒙と普及を図ることを
目的に開催しているものです。

「8020達成者表彰」は80歳を
迎え20本以上の健康な歯を持つて
いる人を対象に、「むし歯のない
子の表彰」は、乳歯から永久歯ま
でむし歯を作らなかった小学6年
生児童を対象にした表彰です（順
不同、敬称略）。

●8020達成者（19人）
菊池セツ子（上町二）、平野幸充（長
根）、平原一男（高前田二）、田村
功（中町二）、篠村和子（林）、小
田中光子（下春木場）、下澤田三
事（上和野）、谷地喜久子（南）、
高橋京子（板橋）、小川浩彦（盆花）、
中嶋昭三（中島）、篠村幸造（篠
崎）、煙山正義（鶯宿）、斉藤喜美（谷
地）、高橋長一（籬野）、檜山宏（馬
場）、高村ノリ（中島）、篠村トシ（高
前田二）、上野秀雄（極楽野）

●むし歯のない子（18人）
雫石小▼平原勇頼、搦手琉華、七

ツ森小▼佐々木翔琉、田沼直剛、
川崎智慶、徳田陽仁、三浦唯愛、
細川花凜、上路華子、長坂柊
花、上長山小▼桐山丈太郎、下
長山小▼北田一華、御明神小▼沼
野滉平、三輪暁音、細川佑梨、新
里萌々花、南畑小▼高藤集功、安
庭小▼村田敬心
【問い合わせ先】町健康推進課（☎
692・2227）

平成 28 年度雫石町長寿者番付表							(敬称略)
番付			10/1 現在	番付			
行政区	氏 名	年齢	番 付	行政区	氏 名	年齢	
東 町	細川 ハナヨ	102	横 綱	下町二	七木田 ユミ	101	
八 区	福 田 ヌ キ	101	大 関	駅 前	早 坂 ナ オ	101	
鶯鳴荘	村 田 サ メ	101	関 脇	松寿荘	堀 口 は な	101	
鶯鳴荘	杉 田 ナ ツ	101	小 結	下町三	堀 合 ナ ツ	101	
八丁野	十二林 キヨノ	100	前頭 1	鶯鳴荘	藤 原 ツ ナ	100	
天 戸	高 橋 清 治	100	前頭 2	鶯鳴荘	林 崎 イ シ	100	
鶯鳴荘	櫻田 ハツエ	100	前頭 3	下川原	下川原 トミエ	100	
黒沢川	徳 田 リ キ	99	前頭 4	駅 前	谷 口 貞	99	
鶯鳴荘	高 橋 サ メ	99	前頭 5	中町一	高 嶋 ア サ	98	
まがき	藤 田 タ ニ	98	前頭 6	谷 地	高 橋 シ メ	98	



橋場小児童のこまくささんさ



上長山小児童のダンス・鼓笛



表彰式の様子

教育

町教育委員

上野宏委員長を再任

町は10月1日、任期満了となった町教育委員に、議会の同意を得て上野宏さん(71歳・上町一・二)を再任しました。教育委員の任期は4年です。また、上野さんは教育委員会において、委員長に再任されました。



上野 宏 委員長

催し

10月29日、30日 しずくいし産業まつり開催 栗石の秋の味覚を満喫しよう！

2016しずくいし産業まつり(同実行委員会主催)は10月29日(土)、30日(日)の両日、総合運動公園を会場に開催します。農産加工品の展示販売、町内商店などの出店、観光展・企業展など栗石の産業紹介や各種ステージ、お楽しみ抽選会などさまざまなイベントが盛りだくさんです。皆さんのお越しをお待ちしています。

詳しくは本紙と同日に配布されるチラシをご覧ください。

【問い合わせ先】同実行委員会事務局(町役場農林課内 ☎ 692・6491)



◀昨年子どもたちに大人気でした「魚つかみ取り」を今年も行います！

「環境にやさしい買い物キャンペーン」の主な活動内容

環境

「もったいない」の輪を広げよう
環境にやさしい買い物キャンペーン実施中

①リデュース

- 買い物には、マイバッグやマイバスケットなどを持参し、レジ袋の使用は辞めましょう。
- 商品の過剰包装を辞め、簡易包装に協力しましょう。
- 必要なものを必要な量だけ購入するため、量り売りやばら売りの商品を利用しましょう。
- 割り箸など使い捨て商品の受け取りを辞めましょう。



③リサイクル

- ごみの分別を徹底しましょう(特にペットボトル)。
- 地域の資源回収に協力しましょう。



②リユース

- フリーマーケットやリサイクルショップの商品を利用しましょう。
- 詰め替え可能な商品や再生資源利用製品など、環境に配慮した商品を優先的に購入しましょう。



10月は3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間です。県では、「もったいない」の消費行動(買い物)に注目して、マイバッグの持参促進、詰め替え商品の販売促進・購入、過剰包装の辞退など、ごみの発生を抑える

ような取り組み「環境にやさしい買い物キャンペーン」を推進しています。
環境に良いことを、皆さんで無理なくできることから始めていきましょう！
【問い合わせ先】町役場環境対策課(☎ 692・6486)

地域包括支援センターだより ～^{けんこう}健康長寿への道～

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんの生活を総合的に支援しています。お気軽にご相談ください。

問い合わせ先▷長寿支援課 雫石町地域包括支援センター (☎ 691-1105)

認知症についての相談は

「認知症地域支援推進員」へ!

認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続するために、医療機関、介護サービス事業所、介護支援専門員および地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担うのが認知症地域支援推進員です。



●認知症に関する相談を受け付けています

「認知症かもしれない」「介護に疲れた」「資産管理が心配」「交流できる場所はあるの?」など、どんな小さなことでも遠慮なくご相談ください。

認知症地域支援推進員は地域包括支援センター(町役場長寿支援課)に配置されています。

●認知症地域支援推進員の主な役割は?

- ①状態に応じた適切なサービスが提供されるよう、介護・医療・地域サポートなどの連携支援を行います。
- ②地域の認知症支援体制を構築し、地域の実情に応じて認知症の人や家族を支援します。
- ③もの忘れ症状のある人やそのご家族などに対して、電話や訪問などによって必要なサービスの利用に関する専門的な相談・助言を行います。
- ④医療機関へ受診困難な人、介護サービスが利用困難な人への支援を行います。
- ⑤認知症についての講座(認知症サポーター養成講座)や認知症予防の出前講座を行います。

●認知症地域支援推進員を紹介

橋場 可代子^{はしば かよこ}さん

- 認知症地域支援推進員の相談時間
毎週月・水・金 9時～16時
(随時変更の場合あり)

※不在の場合であっても、地域包括支援センターの職員が対応します。



認知症サポーターになりませんか?

地域包括支援センターでは、認知症を正しく理解していただくため、「認知症サポーター養成講座」を高齢受給者証や後期高齢者医療被保険者証、介護保険被保険者証の交付時に行っています。認知症サポーターと言っても、何か特別なことをするわけではありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守ることを初めの一歩としています。

「認知症について知りたい」など、認知症サポーター養成講座を希望する人には出前での講座も開催しますので、お気軽にお問い合わせください。

認知症サポーターには、「認知症の人を応援します」という意思を示す「目印」としてオレンジリングが渡されます。



今年のテーマは「認知症予防」!

認知症町民セミナーを開催します

町は、昨年に引き続き、ひとりでも多くの人に認知症の理解を深めていただき、さらには地域で認知症の人やその家族を支えていくために、「認知症町民セミナー」を開催します。

【日時】10月30日(日) 13時～16時(開場 12時30分)

【場所】中央公民館野菊ホール

【プログラム】

- 講演「認知症の予防は可能か?～運命にゆだねるか?自ら動かすか?～」講師▶紺野 敏昭 先生
- 活動報告「認知症予防の第一歩～シルバーリハビリ体操の紹介～」報告者▶リハしずくの会
- 認知症劇「いろいろな立場で認知症への対応を考えよう」

認知症になっても安心して地域で生活できるよう、町民みんなで認知症の予防や治療、対応方法などを学ぶ“認知(ニンカツ)”をはじめませんか?

参加は無料で、申し込みも不要です。どなたでもご来場できますので、この機会にぜひご参加ください。

◆紺野 敏昭(こんの としあき) 先生 プロフィール

こんの神経内科・脳神経外科クリニック院長
岩手西北医師会認知症支援地域ネットワーク代表



1998年に「こんの神経内科・脳神経外科クリニック」を開業。ご家族へのできるだけ詳しい説明を心掛けており、これまでに数多くの認知症患者さんの診療をされています。

10月1日付けで、千葉俊明医師が雫石診療所所長となり、新たに七海敏之医師を副所長としてお迎えしました。七海医師はこれまで北海道の病院で勤務されていまして、主に小児の予防接種と診察、健康診断に対応します。



七海敏之 医師

【問い合わせ先】 雫石診療所 ☎ 692-3155

人事 所長に千葉医師を、副所長に七海医師 雫石診療所の体制が変わりました

食品などの放射性物質測定結果

町は、放射線の影響に対する町民の皆さんの不安を軽減するため、皆さんが持ち込む食品などの放射性物質の測定を行っています。9月中旬に町民の皆さんから持ち込まれた試料の検査結果は下表のとおりで、基準値を超えるものはありませんでした。また、町内の小中学校と保育所（園）の給食も同様の測定を定期的に行っており、検査結果はすべて不検出でした。

測定には予約が必要です。希望される人は町役場環境対策課 ☎ 692-6403) までお問い合わせください。

単位：Bq（ベクレル）/kg

測定日	産地	試料名	基準値	セシウム134	セシウム137
9月 2日	西根	ジャガイモ	100	不検出(<10)	不検出(<10)
9月 8日	雫石地区	トマト	100	不検出(<10)	不検出(<10)
9月 8日	雫石地区	ピーマン	100	不検出(<10)	不検出(<10)
9月 13日	雫石地区	エダマメ	100	不検出(<10)	不検出(<10)
9月 14日	橋場	ヒラタケ	100	不検出(<10)	不検出(<10)
9月 28日	長山	シメジ	100	不検出(<10)	不検出(<10)

※検査場所は雫石町役場

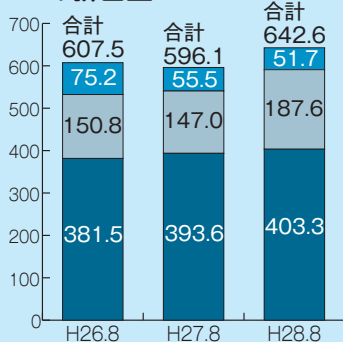
※検査結果のカッコ内は測定器の検出限界値

岩手県が町内産玄米の放射性物質の測定検査を実施し、その検査結果は不検出でした。町内の米の安全が確認され、出荷・販売などが可能となりました。

ごみの減量、リサイクルを

【担当】 町役場環境対策課 ☎ 692-6403)

ごみ排出量 (単位: トン)



平成 28 年 8 月に排出されたごみの量は 642.6 トンで、そのうち家庭ごみの排出量は 403 トンと増加傾向です！ごみの減量化にご協力をお願いします！



◆平成 28 年度第 2 回町民環境講座が開催されました

第 2 回の環境講座は、町のごみ処理について学ぶため、滝沢・雫石環境組合のごみちゃんセンター（滝沢市）と町リサイクルセンターを見学しました。普段見ることのないごみ処理の現場を見て、受講生の皆さんはごみ処理の流れや排出時のポイントを聴講し、家庭でのごみの分別の重要性などを学びました。



講座の様子

◆使用済み食用油は有効な資源です。燃料として再利用されています。

【使用済み食用油拠点回収実績】

	平成 26 年 8 月	平成 27 年 8 月	平成 28 年 8 月
回収量 (ℓ)	236	150	272

※回収場所は町役場など町内 16 か所です。町 HP をご覧ください。

小型除雪機を貸し出します

町は、行政区や自治会、住宅団地などおおむね 10 戸以上で組織した団体が生活道路の除雪を自主的に行う場合に、小型除雪機を無償で貸し出します。

【申込期間】 10 月 17 日（月）～ 31 日（月）

【貸出台数】 4 台（1 団体につき 1 台、申し込みが 5 件以上あった場合は抽選）

【除雪機の仕様】 除雪幅 ▶ 80 センチメートル、出力 ▶ 9 馬力

【貸出期間】 12 月 1 日～3 月 31 日

【貸出条件】 屋根付きの保管場所およびオペレーターを確保し、燃料費や消耗品などを負担してください。

【問い合わせ先】 町役場地域整備課 ☎ 692-6406)

9月22日

大自然の中の地域交流 コテージむら祭り 16 開催

9月22日、南畑のコテージむら芝生広場で、南畑交流フェスタ「コテージむら祭り 16」が開催されました。

この催しは、大自然の中にあるコテージむらの魅力を発信し、交流人口の増加や地域の活性化などを目的に、南畑地域協議会（西山

甲士良会長）が開催し、今年で 16 回目を迎えます。

この日は、地元南畑小学校児童による南畑堰讃（せきさん）太鼓、町観光大使でソプラノ歌手の田中美沙季さんと母校雫石中学校吹奏楽部によるジョイントコンサートが披露されたほか、乗馬体験や就農相談、雫石高校郷土芸能委員会による郷土芸能、地元起業家による出店販売などが行われ、約 600 人の来場者が大自然の中でイベントを存分に楽しみました。



▲田中さんと雫中吹奏楽部の演奏



▲イベントの恒例となった乗馬体験

TOWN TOPICS

タウン トピックス

まちの話題・ 出来事紹介

●あなたの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお知らせください。

【町役場総務課広報担当】

〒020-0595（住所不要）

電話番号：直通 692-6570

FAX 番号：692-1311

E メール：kouhou@town.shizukui.shi.iwate.jp

9月17日

親子でものづくりの楽しさ体験 家族ロボット教室開催

9月17日、「家族ロボット教室」が中央公民館で開催されました。この教室は、東日本大震災の復興支援と科学およびものづくりへの興味の向上のため、平成 23 年から始まった(株)富士通コンピュータテクノロジーズの活動です。当日は午前と午後の部に合わせて 16 組の親子が参加。ロボットの組み立てやプログラミングなどを体験しながら、ものづくりの楽しさを学びました。参加した子どもたちからは「難しかったけど楽しかった」などの声があり、終始笑顔があふれながらも真剣に取り組んでいました。



▲真剣にロボットを組み立てる参加者
▲組み上がったロボット

9月21日

雫石の豊富な恵みを PR 2016 雫石地産食楽部開催

「2016 雫石地産食楽部」が、9月21日、ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING で開催され、215 人の参加者が雫石産の食材を使った料理に舌鼓を打ちました。この催しは、町内産の豊富な食材を使った料理を“食べて”“楽しんで”もらい、雫石の魅力を PR することを目的としており、雫石牛のステーキや銀河のしずくの焼きおにぎりなどのほか、雫石スープカレー、南部かしわの薫製、ジェラートなどが披露され、参加者は笑顔で多彩な料理の味くらべをしながら、雫石の豊かな恵みを楽しみました。



①参加者や料理人でにぎわう会場の様子
②南部かしわの薫製 ③銀河のしずくの焼きおにぎり

9月24日

次代に受け継ぐ森林づくり 「新しい鉄道林」の植樹式開催

9月24日、田沢湖線赤湊駅構内で、JR 東日本盛岡支社による「新しい鉄道林」の植樹式が行われました。

好天に恵まれたこの日、町からは深谷町長、吉川教育長のほか、地元の御明神小学校と橋場小学校の児童や保護者など約750人が参加。赤湊駅北側約2千平方メートルの敷地に、ミズナラやサクラなど18種類の苗木約7千本を植えました。

鉄道林は強風や吹雪などの自然災害から鉄道を守り、沿線沿いの自然環境を保護しようとするものです。



◀ 苗木を植える児童たち

9月21日～30日

信号が青でも右左を確認！ 保育所で交通安全教室を実施



◀ 右左を確認して横断歩道を渡る練習をする児童たち

秋の全国交通安全運動期間（9月21日～30日）に合わせて、町内保育所（園）では交通安全教室が行われました。御明神保育所の交通安全教室は9月27日に行われ、児童たちは栗石交番のお巡りさんや交通指導員の「横断歩道は信号が青でも右左を目と耳で確認してから渡りましょう」などの話を真剣に聞き、実際に外に出て緊張しながら横断歩道を渡る練習をしました。

交通事故を一つでも減らすため、大人も交通安全に努めましょう！

9月26日

栗石民芸社「クルミ手提げバック」 特産品コンクール市長会会長賞受賞

今年度のいわて特産品コンクール工芸品・生活用品部門で、栗石民芸社（階美榮子代表）の「クルミ手提げバック」が、岩手県市長会会長賞に輝きました。

9月26日、階代表、制作者の階治さん・久美子さんが町役場を訪れ、深谷町長に受賞を報告しました。階さんらによると、バックの材料となるクルミの皮を取ることに一番手間がかかり、取っ手部分を編み込むことに特別の技術を要するとのことでした。



▲クルミ手提げバック
◀ 左から階治さん、美榮子さん、久美子さん。美榮子さんが手にしているのはブドウの皮の財布。

9月23日

65番目の地域コミュニティ団体登録 中町二・三町内会に防災資機材交付



◀ 交付されたのぼりを掲げる久慈会長（写真中央）

9月23日、町は、7月26日付けで地域コミュニティ登録団体となった「中町二・三町内会」（久慈行治会長）に、のぼりなどの防災資機材を交付しました。防災資機材の交付は、自主防災会が地域における自主防災活動の基礎づくりと、その活動を促進するために行っているもので、町内では合わせて65の団体への交付となりました。

災害はいつ発生するかわかりません。それぞれの自主防災会で実施している防災訓練やお互いさま情報交換会により、「いざ」というときに備えましょう。

御所地区統合小学校の校名を募集しています！

町教育委員会では、それぞれの地区に「小学校統合準備委員会」を設置し、各小学校区それぞれで小学校統合に係る具体的内容を協議しています。御所地区においては9月15日、統合準備委員会の委員が地元の意見集約をしたのち、次の事項が承認されました。

◆御所地区小学校統合準備委員会による承認事項

1. 「統合に使用する校舎」について

▶ 雲石町立安庭小学校

2. 「統合する時期」について

▶ 平成29年4月1日開校

今回、この内容をもとに、大村小学校、南畑小学校、安庭小学校の統合により誕生する「新小学校」にふさわしい校名を制定するため名称を募集しています。

【応募資格】 雲石町に住所を有する人および町内に通勤・通学する人、本町出身の人で、年齢・性別は問いません。

【応募方法】 全戸配布されている応募用紙または町役場総合案内、各地区公民館に備え付けの応募用紙に、統合小学校の名称とその理由、住所、氏名、電話番号を記載

してください。小学生が応募する場合は、住所欄に学校名を記入してください（応募は1人1点とします）。

【応募期限】 10月21日（金）必着

【応募先】 応募用紙を、持参、ファクスまたは郵送で、町役場総合案内、学校教育課、もしくは各地区公民館に提出してください（電子メールは不可とします）。

【選考方法】 「雲石町御所地区小学校統合準備委員会」で選考し、候補校名1点を決定します。

【問い合わせ先】 町教育委員会学校教育課（☎ 692-6412、FAX692-1311）



◀ 9月15日に開催された統合準備委員会の様子。委員はPTAや地域の代表など。

ボランティア除雪に奨励金を交付します

町は、除雪路線に入っていない、2世帯以上の町民が利用する町道、または一人暮らしの老人などの世帯が利用する生活道路などを、個人所有の小型除雪機械などで除雪する場合に奨励金を交付します。

事前の準備として、除雪する場所・作業時間・使用車両などを登録していただく必要があります。「ボランティア除雪申請書」に必要事項を記載し、印鑑をご持参の上、町役場地域整備課までお越しください。また、申請の際には、住宅地図など除雪を実施する場所が確認できるものをご持参いただくと、申請がスムーズに行われます。ご協力をお願いします。

【申請の受付期限】 11月25日（金）

【実施期間】 12月1日～3月15日

【交付対象道路】

- ① 2世帯以上の町民が利用する町道
- ② 一人暮らしの老人などの世帯が利用する生活道路であり、特に除雪の必要があると認められる生活道路

【申請に必要なもの】

- ① ボランティア除雪登録申請書 ※申請書は地域整備課に常備してあります。また、町ホームページからもダウンロードできます。
- ② 住宅地図など除雪を実施する場所が分かるもの
- ③ 使用する除雪機の種類・燃料の種類が分かるもの
- ④ 印鑑

【奨励金算出方法】

● 奨励金 = A × B × C × D

- A 標準燃料単価 ▶ 岩手県石油協働組合盛岡支部雲石ブロックと町との燃料契約単価
- B 除雪作業標準燃料消費量 ▶ 軽油：1時間当たり10リットル、ガソリン：1時間当たり5リットル
- C 除雪作業日数 ▶ 交付対象期間中の実作業日数
- D 作業標準時間 ▶ あらかじめ登録者ごとに町が定める作業標準時間

【問い合わせ先】 町役場地域整備課（☎ 692-6406）

町の求人情報

①職種 ②基本給 ③求人番号 ④必要資格など
注) ●印は正社員採用、●印は普通車運転免許、
●印は大型車運転免許、●印はAT限定不可

◆**南西部建設工業（中沼）** ●①10 t ダンプ運転手②194,000円～273,000円③18770361 ④1年以上の大型自動車運転経験、●**榊木ごころ（板橋）** ●①現場作業員②200,000円③18834061 ④●**太子食品工業（榊木）** ●①食品製造②130,240円③18850361 ④●**休暇村岩手網張温泉（長山）** ●①レストランスタッフ②144,000円～214,000円③19506261 ④不問 ●**盛岡軌道工業（町内）** ●①鉄道軌道工事作業員②182,400円③19402461 ④●**医療法人社団銀河大森クリニック（千刈田【郵送先指定あり】）** ●①正看護師・准看護師②210,000円～260,000円③19459361 ④正看護師免許または准看護師免許 ●**ゆこたんの森（榊木）** ●①接客係（宿泊業務）②157,100円～164,100円③19466061 ④不問（パソコン操作、ワード・エクセルできれば尚可）、●**同（長山）** ●①警備、施設管理業務担当②155,250円③21319961 ④不問、●**榊寿広（町内【求人票郵送先指定あり】）** ●①大型バス運転手及び清掃②154,000円～184,800円③19918461 ④●**特定非営利活動法人ヘルスプロモーションいわて（万田渡、榊木町健康センター内【求人票送付先指定あり】）** ●①訪問看護②214,000円～302,000円③19933261 ④パソコン入力、看護師または保健師資格、●**同（万田渡、榊木町健康センター内【求人票送付先指定あり】）** ●①訪問看護及び管理者②264,000円～352,000円③19934561 ④パソコン入力、看護師または保健師資格、●**社団医療法人康生会篤宿温泉病院（南畑）** ●①看護師・准看護師②168,000円～300,000円③19755061 ④看護師免許または准看護師免許 ●**同（南畑）** ●①言語聴覚士②185,300円～300,000円③19757661 ④言語聴覚士 ●**沼田歯科クリニック（町裏）** ●①歯科助手②130,000円～180,000円③19695261 ④（歯科助手または医療機関での看護補助等経験があれば尚可） ●**同（町裏）** ●①歯科衛生士②170,000円～220,000円③20206861 ④歯科衛生士 ●**同（町裏）** ●①歯科助手【産休代替】②130,000円～170,000円③20208161 ④不問（歯科助手又は医療機関での看護補助等経験者であれば尚可） ●**南瀧沢重機建設（山津田）** ●①重機オペレーター②184,000円～207,000円③20075061 ④重機運転経験者、車両系建設機械講習（必須）（不整地資格、玉掛け、移動式クレーン技能講習修了者尚可）、●**同（山津田）** ●①土木作業員②161,000円～195,500円③20076361 ④土木作業経験者、（玉掛け、移動式クレーン技能講習修了者尚可）、●**榊中村建設（下曾根田）** ●①土木技術者②200,000円～300,000円③20083061 ④建設業（土木施工管理）の経験がある方パソコンやソフト（エクセル、ワードなど）の操作ができる方、CADの操作ができる方、土木施工管理技士1級または2級（1級なら尚可）、●**同（下曾根田）** ●①建築施工管理技士②200,000円～300,000円③20085661 ④建設業（建築施工管理）経験がある方、建築施工管理技士1級または建築施工管理技士2級のいずれか、●**榊下田工務店（上駒木野）** ●①ダンプ10 t 運転手②220,000円③20136861 ④ダンプカー10 t 業務経験3年以上、●**南ホテル借楽苑（篤宿）** ●①調理担当②200,000円～250,000円③20415461 ④不問（調理経験あれば尚可） ●**榊飛鳥商事（赤い風車）（篤宿）** ●①厨房スタッフ②130,000円③20440761 ④不問（調理師免許、厨房経験あれば尚可） ●**榊すくすく（橋場）** ●①飲食接客係②127,650円③21002861 ④不問 ●**同（橋場）** ●①調理補助係②124,200円③21003961 ④不問 ●**新岩手農業協同組合（町内）** ●①米検査補助員・作業員②120,000円～150,000円③21154261 ④不問、●**榊ホテル加賀助（篤宿）** ●①ルーム係及び接客係②171,000円～210,000円③21244461 ④不問（経験者優遇） ●**榊ヒューマンライフ（町内）** ●①部品組立検査スタッフ②147,560円③21286561 ④不問 ●**特別養護老人ホーム日赤篤鳴荘（南畑）** ●①介護職員②146,000円～150,000円③18820561 ④不問（介護福祉施設業務経験あれば尚可）、介護福祉士・介護職員基礎研修修了者・ホームヘルパー・生活相談員のない方も応募可、●**玄武温泉ロッヂたちばな（有根）** ●①調理全般②150,000円～180,000円③21352161 ④調理関係経験者、●**南西部建設工業** ●①土木技術者②200,000円～300,000円③21365261 ④現場代理人の経験必須、一級土木施工管理技士または二級土木施工管理技士、●**南川長山荘（篤宿）** ●①接客係②130,000円～160,000円③21483861 ④不問

※8月8日から9月12日までに盛岡公共職業安定所に申し込みのあった事業所の求人情報です。就業希望の人は、同職業安定所紹介第一部門（☎624-8902）へ求人番号を告げて（記載8桁の数字の前に03010も告げてください）お問い合わせください。なお、すでに充足済みとなっている場合もありますのでご了承ください。※役場1階に求人情報を掲示していますので、ご利用ください。【担当】町役場観光商工課（☎692-6497）



発行月に3歳の誕生日を迎える子を紹介しています。掲載を希望する人は下記までお申し込みください。



松原 源野くん

永樹・真奈美夫妻の子
(五区)

新幹線やトラクターが大好きで「乗りたいなあ」と言いながら見えています。好きな食べ物は納豆です。明るくたくましく金太郎のように育ってほしいです。

わが家自慢の子、孫の写真 ご応募お待ちしております

【応募要領】子の写真（データ）、子の名（ふりがな）と生年月日、保護者（父母）氏名、住所（行政区）、電話番号、コメントを書き添え、誕生月の前月20日ごろまでに投稿してください。

※写真データはメールで送信するか、SDカードなどで持参してください。

【応募先】榊木町役場総務課広報しずくしいし担当
Eメール：kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp



「御所 矢櫃の溪流」

《訂正》本紙9月号7ページ「榊石四景」決定の記事において、「⑤御所矢櫃の溪流」の写真が反転の状態に掲載されていました。正しくはこちらのとおりです。お詫びして訂正いたします。



大規模な土地の取り引きは 2週間以内の届け出を！

大規模な土地の取り引きをした場合は、土地の売買契約を締結した日を含めて2週間以内に「国土利用計画法に基づく届け出」をしなければなりません。国土利用計画法では、適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、一定面積以上の大規模な土地の取り引きをした場合に都道府県にその利用目的などを届け出て審査を受けることになっています。

届け出の必要な面積は、都市計画区域内で5千平方メートル以上、都市計画区域外で1万平方メートル以上です。また、都市計画区域内で1万平方メートル以上の取り引きをする場合は、土地売買契約をする前に売り主による「公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届け出」が必要になります。詳しくは担当までお問い合わせください。

【問い合わせ先】町役場地域整備課
(☎ 692-6406)

個人番号(マイナンバー) カードを交付しています

交付通知書(ハガキ)が届いた人で、まだ受け取りがお済みでない人は、早めの受け取りをお願いします。

●個人番号カード交付受付時間▷平日
9時～16時

●個人番号カード交付臨時開庁日▷
10月30日(日)9時～12時

【問い合わせ先】町役場町民課 (☎
692-6470)

町長交際費を 公開します

町は、行政運営の一層の透明性を図り、町民に開かれた信頼あるまちづくりを進めるため、町長交際費の支出状況を公開しています。また、町ホームページでも公開しています。

交際費の支出状況

8月		累計(4～8月)
8件	62,000円	509,000円

税情報

【10月の納税】納付期限:10月31日(月)

■町県民税第3期

■国民健康保険税第4期

町税の納付は「口座振替」で！

町税の納付は、納税の都度金融機関へ出向く手間のかからない、便利な「口座振替」をおすすめします。申込手続きは、口座振替依頼書に必要事項を記載し、通帳に使用している印鑑を押印して金融機関の窓口へ直接提出してください。口座振替依頼書は、納税通知書の中につづられているほか、各金融機関と税務課窓口へ備え付けられていますので、ご利用ください。

また、すでに口座振替となっている場合、死亡や世帯主変更などにより納税義務者に変更があった際は、再度申し込みが必要です。

【担当】町役場税務課管理収納担当
(☎ 692-6482)

(8月届け出分)

おめでた カッコ内は保護者名

8月

- 10 藤原 想・男(和成) 上町三
- 12 朝賀 陽葵・男(剛) 駅前
- 15 下黒沢 菜那・女(翔) 高前田一
- 18 高橋 一颯・男(孝輔) 天 戸
- 18 高橋 栄心・女(勇貴) 天 戸

おくやみ カッコ内は享年と世帯主名

8月

- 7 高橋 五郎(78・本人) 板 橋
- 10 中川 耕作(77・本人) 高前田一
- 10 藤澤 金吾(87・本人) 上町三
- 11 峰川 光子(87・本人) 上町二
- 14 高橋 芳子(61・東) 片沢
- 14 駒木野 節子(69・本人) 駒木野
- 19 高橋 武雄(45・武子) 鶯 宿
- 20 野中 義臣(86・本人) 野 中
- 21 村上 ツナ(96・本人) 七ツ森
- 22 高嶋 秀子(83・一秀) 晴 山
- 23 阿部 トミ(88・信幸) 下町三
- 24 橋本 おさむ(78・一良) 野 中
- 26 谷地 タミ(85・本人) 榊 沢
- 30 藤村 ヤエ(101・正彦) 上町二



お・知・

● 人のうごき 8月末現在

男	8,210人	(3)	出生	8人
女	8,951人	(△8)	死亡	18人
計	17,161人	(△5)	転入	36人
世帯数	6,231世帯	(3)	転出	31人

※カッコ内は前月末増減

● 火事・救急 8月末

火 事	0件	(10件)
救 急	64件	(456件)

※カッコ内は1月からの累計（盛岡西消防署雫石分署）

● 事故 8月末

件 数	3件	(13件)
死 者	0人	(0人)
負傷者	4人	(21人)

● 犯罪 8月末

件 数	5件	(21件)
-----	----	-------

※カッコ内は1月からの累計（盛岡西警察署）

休日救急当番医

◆ 10月

16日	上原小児科医院	692-3907
23日	篠村泌尿器科クリニック	692-1285
30日	鶯宿温泉病院	695-2321

◆ 11月

3日	雫石大森クリニック	691-2345
6日	篠村医院	692-5151
13日	雫石診療所	692-3155

※この日程は医師の都合により変更になることがあります。

平日休日問わず夜間は、**盛岡市夜間急患診療所**（内科・小児科、盛岡市神明町3-29（盛岡市保健所2階）、☎654-1080、年中無休19時～23時）をご利用ください。

放射線量測定結果（役場駐車場・9月）

最大	0.05	（単位：μSv/時） ※文部科学省・厚生労働省による屋外活動の制限指標：3.8μSv/時
最小	0.04	
平均	0.05	

網張ビジターセンター 10月のミニ企画のご案内

①「秋の森林浴散歩」

開催日▷10月20日（木）、27日（木）

②「自然で遊ぶミニクラフト」

開催日▷10月23日（日）、29日（土）

③「秋の森スケッチに挑戦」

開催日▷10月22日（土）、30日（日）

※イベントの予約は原則不要です。野外でのイベントは当日、悪天候により予告なく中止となる場合があります。

【開催時間】10時から1時間程度

【集合場所】網張ビジターセンター

【募集人数】各10人

【参加料】各200円

【問い合わせ先】網張ビジターセンター
（☎693-3777）

「森守の盛」森林整備研修 第3回参加者募集

森守の盛（もりもりのもり）は「いわての森林づくり県民税」を活用して今年度から小さな森林の整備を、研修を併せながら行っている任意団体です。

町内外の有志とともに第1回は7月23日に整備対象の森林の生物観察会を、第2回は9月10日に伐採講習と朽ち木、倒木の処理を実施しました。これまでの活動はフェイスブックにて公開しています。「森守の盛」でご検索ください。

現在、第3回（間伐や落ち葉枯れ枝集め）の参加者を募集しています。整備後は、どんな活用ができるか参加者とともに考えていく予定です。森林整備に興味のある人は、未経験者でもお

気軽にご参加ください。申し込みは下記まで電話で受け付けています。

【定員】15人

【日時】10月22日（土）9時30分～12時

【問い合わせ・申込先】「森守の盛」代表 下黒沢朝光（☎090-5846-5849）

介護職員初任者研修 受講者を募集します

日本赤十字社岩手県支部特別養護老人ホーム日赤鷺鳴荘では「介護職員初任者研修」の受講者を募集しています。この機会に研修を受講し、資格取得を考えてみてはいかがでしょうか。

【開講期間】11月3日（木）～平成29年1月8日（日）

【場所】特別養護老人ホーム日赤鷺鳴荘

【募集期限】10月21日（金）

【募集人員】10人

【受講料】53,000円（教科書代含む）

【問い合わせ・申込先】特別養護老人ホーム日赤鷺鳴荘（☎695-2131）

いいお産の日

in いわて 2016 を開催

育児用品の手作り体験、胎児の心音聴取、赤ちゃんのお世話体験など、子育てに関する相談、各種展示も行われます。子育て中の人、妊娠婦さんはもちろん、ご家族でぜひお越しください。

【日時】11月3日（木）13時～16時

【場所】矢巾町活動交流センター「やはばく」3階大研修室（矢巾町大字又兵衛新田第6地割15番地5）

【問い合わせ先】公益社団法人岩手県看護協会（☎662-8213）

「地域おこし協力隊」って？



地域おこし協力隊とは、都市地域から農山村地域に住所を移し、市町村から協力隊として委嘱を受けた人をいいます。協力隊は一定期間、地域に居住して地域ブランドや地場製品の開発・販売・PRなどの地域おこしの支援や農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図ります。

雫石町ではこれまで、増谷光記さん、田山まりさん（7月号で紹介）を地域づくり活動のサポート役として委嘱。二人は、町内の行事やイベントなどに参加し、地域に関わりながら雫石の情報を発信するなど、まちおこしのために活動を広げています。本号では新たに委嘱した3人を紹介します。

①年齢②出身地・移住前の居住地
③移住前の仕事④地域おこし協力隊としての主な活動⑤雫石の印象



よしだ まりこ
吉田 麻里子 さん



「雫石町への移住希望者をサポートしていきます！」

① 31 歳 ② 埼玉県さいたま市出身
③ 郵便局の内務事務 ④ 企画財政課に配属、移住促進に関する業務 ⑤ 空が広く、山に囲まれ自然豊か。米、野菜など食べ物の味がしっかりしている。ジェラートも美味しい。

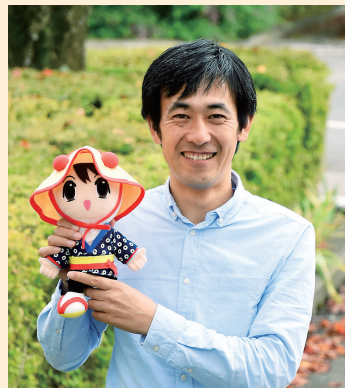
みやけ ひろと
三宅 博都 さん



「町民一人ひとりにスポットを当て、雫石の魅力を発信していきます！」

① 40 歳 ② 岡山県井原市出身、千葉県茂原市 ③ ディスプレー製造開発会社で営業・開発 ④ 農林課（農業者指導センター）に配属、農業振興の支援 ⑤ 田舎の雰囲気味わえ、山がきれい、心が洗われる。まちの人が優しい。

たかやま まさゆき
高山 正行 さん



「自分の技術を生かしてまちづくりに携わり、より良い町になるよう頑張ります！」

① 45 歳 ② 岐阜県中津川市出身 ③ 一級建築士として設計事務所を自営 ④ 企画財政課に配属、移住促進に関する業務 ⑤ 意欲的・魅力的な人が多い。盛岡市に近くて便利。自然も残っていて、冬のスキーも楽しみ。

「夢クローズアップ」は、活動や特技などで頑張っている町関係者を紹介する「コーナー」です。

あとがき

●希望郷いわて国体・希望郷いわて大会でアーチェリー・3B 体操を観覧して、「自分もやってみたい！」と興味を持った人はいませんか？体験の機会をご案内しますので、どうぞ町国体推進室までご連絡を！（幸）
●本紙が発行される頃には「いわて国体」が終わり、「いわて大会」が開催される頃です。私も広報係として参加しますので、たくさん写真を撮って選手を応援したいと思います！一般観覧席もごいますので、ぜひ会場へお越しいただき、アーチェリー競技を体感してみてください！（大）

雫石町公式ツイッターはこちら
▷ <https://twitter.com/shizukukouhou>
防災行政無線が聞き取れなかったときは…
電話応答サービス▷ ☎ 0800-800-6371（通話無料・固定電話のみ）をご利用ください。

～ 友好都市静岡県富士市の“いいもの” ご紹介 (31) ～

富士市岩淵にある、国指定重要文化財の古谿荘（こけいそう）は、富士山と駿河湾を望む高台にあり、今から 100 年ほど前の明治時代終わりごろ、宮内大臣を務めた田中光顕（みつあき）により建てられた別荘です。広大な大広間や趣向を凝らした部屋などを備えた建物は、明治時代特有の新材料や輸入品、西洋工法などが積極的に取り入れられており、伝統的和風建築と西洋建築を融合させた近代和風建築の最高峰ともいえるものです。

敷地は回遊式日本庭園となっていて、当時としては珍しいコンクリート造りの橋や滝も備え、西洋庭園の影響を感じさせます。現在は、（一財）野間文化財団



古谿荘（こけいそう）

により大切に守られています。ことし 12 月には、流水を再現した庭園の特別公開*が行われます。 ※富士市役所文化振興課（☎ 0545-55-2875）